**応用物理学会北陸・信越支部**

**支部学術講演会における学生宿泊支援要綱**

北陸・信越支部学術講演会で発表する学生に対して、宿泊費を支援する。

総額は当該年度の予算による（R5年度の例：繰越金を含めて総額30万円）

1. 支援の対象
	1. 申請者の在籍する大学・高等専門学校等の最寄りの主要駅を起点とし，講演会開始時刻までに到着するための出発が午前 6 時以前となる場合は前泊の、懇親会を含まない講演会終了時刻からの帰着が午後 12 時以降となる場合となる場合には当日泊の宿泊費を支援の対象とする。
	2. 懇親会に参加した場合は懇親会終了時刻からの帰着が午後 12 時以降となる場合は当日泊の宿泊費を支援する。
	3. 対象は北陸・信越支部に所属する応用物理学会の会員とする。
	4. 宿泊費の支援は一人につき1泊分とする。
	5. 支援額の上限は10,000 円とする。
2. 申請条件
3. 申請者は応用物理学会の学生会員または院生会員であること。
4. 申請者は発表奨励賞に応募していること。
5. 支援対象の宿泊費用に関して他からの経済的支援がないこと。
6. 申請方法
	* 申請者は、発表の参加申込フォームにて発表申込する際にMessage欄に学生宿泊支援を希望する根拠を記載すること。次ページの申請書に必要事項を記載し、講演申込の当初締切日までにファイル名に発表登録番号を添えて電子ファイル（PDFファイル）にて、提出すること（講演登録番号10番の北信さん→ファイル名10\_北信\_学生宿泊支援.pdf ）。送付先は、予稿のPDFファイル提出用のリンク先とする。
	* 支援対象となった者は支部学術講演会前日までに金融機関口座申請書，旅費・謝金支払明細，源泉所得税計算書に必要事項を記入し，会計幹事(主)までメールで提出すること。（ホテルの宿泊費がわかる領収書などの提出を求めます。10,000円を超えない範囲で実費分を支払います。）
	* 支部学術講演会当日に申請書原本を会計幹事(主)まで提出し、署名簿に署名すること。
	* 支援金は後日学生の口座に振り込まれる。
7. その他
	* 申請多数の場合は遠方からの学生を優先する。提出時の際は1ページ目（支援要綱）は削除したものを提出すること。

**学生宿泊費支援申請書**

申請日　　　　　年　　月　　日

応用物理学会北陸・信越支部

令和7年度 支部長　橋本　佳男　殿

下記の通り、学生旅費支援に申請いたします。

記

申請者氏名（会員番号）：

申請者所属（学年）：

住所：

電子メールアドレス:

電話:

申請理由：（例）懇親会終了時刻から大学最寄り○○駅までの帰着が12時以降となり，当日泊が必要なため

希望支援額： 全宿泊費 　　　　　　　円のうち 　　　　　　　円

（一泊あたり最大10,000 円）

指導教員チェック項目：

□　発表する学生は北陸・信越支部の応用物理学会会員である

□　「支援の対象」に記載の条件を全て満たしている

□　支援対象の宿泊費については他からの支援を受けていない

上記の記載内容に相違ございません。

指導教員署名：　　　　　　　　　　　　　　　　　s